

# 横浜市

## メッセージ

「第91回かながわ中央メーデー」の開催を心からお祝い申し上げます。「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、熱意をもって取り組んでいらっしゃる皆様に、深く敬意を表します。連合神奈川30周年の記念すべき節目を迎え、皆様の絆がより一層強まり、更なる活動の推進につながりますことを願っております。

横浜市は、市民の皆様、そして働いていらっしゃる皆様に、将来に明るい希望を感じていただきたいとの思いで、横浜の成長に向けた礎を、一步一步、着実に築いてきました。

おかげさまで、これまでの戦略的な企業誘致により、みなとみらい21地区を中心に、グローバル企業の本社や研究・開発機能の集積が進んでいます。パシフィコ横浜ノースをはじめ、ホテル、エンターテインメント施設が相次いで開業し、活気と賑わいにつながる新たなまちづくりも展開しています。市内経済を支える中小企業・商店街の皆様の更なる活性化に向け、昨年オープンした支援拠点「YOXO BOX」を活用した企業交流の促進、積極的な現場訪問による御支援に取り組んでまいります。

子どもたちを取り巻く環境整備の重要性も、一層高まっています。保育所等の受入枠拡大や保育・教育の人材確保、質の向上に取り組み、スクールソーシャルワーカーの増員、教科分担制の拡充など、教職員の働き方改革にも力を注ぎます。これまで生み出してきた成果を土台に、さらに横浜を確かな成長と発展につなげていきます。

将来にわたり市民の皆様の生活をしっかりとお支えし、横浜が成長・発展し続けていくため、IR(統合型リゾート)の実現に向けた検討を深めてまいります。また、都市の活力につなげるため、新たな劇場整備に向けた取組を進め、夢と希望を感じられる社会の実現につなげてまいります。

現在、横浜市は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向け、全力で取り組んでいます。また、社会や経済へのインパクトを最小限にとどめるよう、あらゆる手段を講じています。今後も、市民の皆様の安心・安全を第一に考え、万全の体制で臨んでまいります。引き続き、横浜市が持続的に発展し続けられるよう、皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

むすびに、皆様のますますの御活躍と御健勝を祈念申し上げ、お祝いの挨拶とさせていただきます。

令和2年4月20日

横浜市長 林 文子